

事 務 連 絡
平 成 2 6 年 1 2 月 8 日

独立行政法人国立高等専門学校機構 御中

文 部 科 学 省
研究開発局原子力課

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	機関連携による防災・安全教育を重視した実践的原子力基礎技術者育成の実施
実施機関	独立行政法人国立高等専門学校機構
実施期間	平成23年度～平成25年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●本事業に参加した国立高等専門学校及び長岡技術科学大学が協力して、原子力・放射線関連の基礎知識習得を目的とした「基礎原子力工学」の教科書を作成し、実際の教育現場で活用されるとともに、事業に参加していない他の高等専門学校へも当該教科書の利用を働きかけ、結果として高等専門学校全体の原子力・放射線関連の基礎知識の普及に貢献した点が高く評価できる。今後も作成した教科書が、大学を含め、その他の機関においても広く使われることを期待する。

●連携機関とともに実行委員会等を設置して連携の緊密化を進めるとともに、フォーラム及びインターンシップ等の実習プログラムを充実させることにより、原子力基礎教育の実施体制が整備された点が評価できる。今後も実習プログラムの継続的改善に努めるとともに、各高等専門学校の独自の取組についても後押しされることを期待する。

＜今後への参考意見＞

●本事業に参加した国立高等専門学校間において、取り組み実績にばらつきが見られるため、取り組み内容の水平展開を促進し、実績が相対的に少ない国立高等専門学校でも意欲ある生徒が関連教育の機会を十分得られるように工夫を行うことで、国立高等専門学校機構全体の底上げを図っていただきたい。

●例えば原子力関連の資格取得等に取り組む等、学生の学習意欲を更に刺激するような教育プログラムを導入することで、高度な人材育成に励んでいただきたい。